

平成 25 年 6 月 28 日

日本行動医学会  
 専門研究グループ (SIG) 活動報告書

グループ名	ストレス社会における代替補完医療の科学的検証と臨床応用に関する研究会				
代表者氏名	岡村尚昌	所属	久留米大学高次脳疾患研究所	職名	助教
連絡先	Tel : 0942-31-7581 Fax : 0942-31-7911 e-mail : okamura_hisayoshi@med.kurume-u.ac.jp				
1 年間の活動内容 (具体的な活動内容とその成果)	<p><b>1. 平成 24 年度活動</b></p> <p><b>1-1 研究活動</b></p> <p>2012 年度は、実験室場面でメンタルストレス・テストを用いて、研究参加者全員に同一のストレスを負荷した際に惹起される心理生物学的ストレス反応 (中枢ノルアドレナリンの最終代謝産物である唾液中 free-MHPG や、副交感神経の指標である HF 成分) の回復過程を精油発散の有無によって比較検討することで、天然クスノキ精油の鎮静効果を検証した。</p> <p>その結果、急性ストレス負荷時における両群の心理生物学的ストレス反応に差は認められなかったが、天然クスノキ精油発散の有無によって生理的反応の回復性に違いが認められた。すなわち、回復期におけるアロマ群の唾液中 free-MHPG は統制群よりも順応期と同水準値までへの戻りが顕著に早かった。さらに、回復期におけるアロマ群の HF 成分は統制群に比較して有意に高く、その値は順応期の基礎値よりも高かった。</p> <p>以上のことから、天然クスノキ精油の香気吸入によって副交感神経系活動の活性化と、中枢 NA 神経系活動の抑制が認められ、急性ストレスに対する心理生物学的ストレス反応の回復過程を促進する天然クスノキ精油のストレス緩和効果が明らかとなった。</p> <p>これらの知見は、アロマ研究を専門とした学術雑誌「Aroma Research, 2012, 49, 64-68」に投稿し掲載された。</p> <p><b>1-2 代替補完医療および天然クスノキ精油に関する研究会</b></p> <p>天然クスノキ精油「リラ樟」を生産・販売する IIT センターの今村勝喜社長とその関係者 5 名を招いて「天然クスノキ精油のストレス鎮静効果」についての情報交換を行った。さらに、2012 年度に行った研究報告および現在進行中である研究のデータ検討を行い、最後に 2013 年度の活動計画について話し合った。</p> <p>日時：平成 25 年 6 月 8 日 16:30~18:00      場所：久留米大学御井キャンパス      参加者：岡村尚昌, 津田 彰, 矢田幸博, 矢島潤平, 久留米大学の学生 3 名</p> <p><b>2. 平成 24 年度業績</b></p> <p>以下に、本研究に関する主な業績を示す (SIG 世話人に二重下線を付記)。</p> <p><b>2-1 学術論文 (査読あり)</b></p> <p>1. <u>岡村尚昌</u>, <u>津田 彰</u>, <u>矢島潤平</u>: 起床時コルチゾール反応 (cortisol awakening response; CAR) と心理社会的要因：ストレスマネジメント効果の客観的評価への応用 <b>ストレスマネジメント</b></p>				

	<p>研究, 2012, 9, 3-17.</p> <p>2. <u>津田 彰</u>, <u>岡村尚昌</u>, 堀内 聡, 外川あゆみ, 鄧 科, 江田照美, 松田輝美: 行動科学におけるストレス研究—これまでとこれから— <b>行動科学</b>, 2012, 50, 107-116.</p> <p>3. Fujimaru C, <u>Okamura H</u>, Kawasaki M, Kakuma T, Yoshii C, Matsuishi T.: Self-perceived work-related stress and its relation to salivary IgA, cortisol and 3-methoxy-4-hydroxyphenyl glycol levels among neonatal intensive care nurses. <b>Stress &amp; Health</b>, 2012, 171-174.</p> <p>3. <u>岡村尚昌</u>, <u>津田 彰</u>, <u>矢島潤平</u>, 今村勝喜: メンタルストレス・テストに対する心理生物学的ストレス反応の回復過程を促進する天然クスノキ精油の効果 <b>Aroma Research</b>, 2012, 49, 64-68.</p> <p><b>2-2 学会発表</b> (一般発表)</p> <p>1. 佐々木絢子, <u>津田 彰</u>, 今村勝喜, <u>矢田幸博</u>, <u>岡村尚昌</u>, <u>矢島潤平</u>. 天然クスノキ精油の吸入による鎮静効果の検証. 日本行動科学会第 29 回ウインターカンファレンス, 別府, 2013.</p> <p>2. <u>岡村尚昌</u>, <u>津田 彰</u>, <u>矢島潤平</u>, 松原 昭, 三原健吾. メンタルストレス・テストに対する心理生物学的ストレス反応の回復過程を促進する天然クスノキ精油の効果. 日本心理学会第 76 回大会, 専修大学, 2012.</p> <p>(シンポジウム)</p> <p>1. <u>矢田幸博</u>. 天然香料の生理効果と美容健康分野への利用—樹木由来の天然香料(樟脳、セドロール)の効果を中心に—. 久留米国際セミナー, 久留米, 2012.</p>
<p>助成金の使途 (助成金を受けなかった場合は0円と記載。内訳は原則として、会場費・通信費・謝金等の費目に従って記載して下さい。)</p>	<p><u>助成額</u>            100 千円</p> <p>内訳 (費目ごとに員数・単価・金額を記すこと)</p> <p>*平成 25 年 4 月 25 日に助成金振込のご連絡をいただき、口座に振り込んでいただいて約 2 か月しか経過しておりませんので、まだ使用しておりません。使用しましたら改めて報告いたします。</p>